

## 平成27(2015)年度 年間指導計画

教科・科目	芸術・書道 I	学年	1年	教科書	光村図書「書 I」
		単位数	2単位	副教材	

学習目標	表現活動を通して自己の価値や良さを伸ばし、書の幅広い活動を通して、感性を豊かにし、生涯にわたり書を愛好する心情を養う。表現と鑑賞の基本的な能力を伸ばし、書写能力を高め、書の文化や伝統について理解を深める。
学習方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>○創造的な書表現をするために、基本的な紙面全体の構成と文字自体の構成を理解し表現する。</li> <li>○幅広い作品を鑑賞し批評し合いながら、自分の表現に合った技法を創作作品に生かす。</li> <li>○基本的な姿勢や用具・用筆を身につけると同時に、創造的な書表現をするために様々な用具・用筆の活用を試み、創作作品に生かす。</li> <li>○書の文化や伝統を理解し、書の良さや美しさを考えながら鑑賞する心情を育てる。</li> </ul>

学習評価	評価の観点		科目の評価の観点の趣旨			
	a	書への関心・意欲・態度	書の創造的活動の喜びを味わい、書の文化と伝統に関心を持って、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとする。			
	b	書表現の構想と工夫	古典作品を基に各作品の良さや美しさを味わい、基本的な用具・用筆・運筆法を習得して、構成を工夫して表現している。			
	c	創造的な書表現の技能	古典と基本的な用具・用筆・運筆法を活かし、意図に基づく表現として効果的な用具・用筆・運筆法や構成を工夫し、創作作品に活かしている。			
	d	鑑賞の能力	日常生活の書の効用や中国と日本の基本的な書の文化と伝統を理解する。鑑賞力を育て、書の美しさと表現効果を味わっている。			

学期	内容のまとめ	単元(題材)	学習内容	評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
				a	b	c	d		
1	漢字の書(楷書)	唐の四大家 参照	用具・用筆・運筆	○	○			a:漢字の書の創造的活動の喜びを味わい、書の文化と伝統に関心を持って、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとする。b:感性を働かせながら漢字の書のよさや美しさを感じ取り、基本的な用具・用筆や構成を活かしながら自らの意図に基づいて構想し、工夫して表現している。c:漢字の書の創造的な書表現をするために基本的な能力を生かし、効果的な用具・用筆や構成を工夫し、創作作品に生かしている。d:漢字の書から日常生活の書の効用や基本的な書の文化と伝統を理解し、その価値を考え、書の良さや美しさを創造的に味わっている。	・活動観察・提出物・鑑賞カード・作品
			文化・書風・字形	○	○		○		
			臨書		○	○	○		
			鑑賞	○			○		
1	漢字仮名交じり書	平仮名	用具・用筆・運筆	○	○			a:漢字仮名交じり書の創造的活動の喜びを味わい、書の文化と伝統に関心を持って、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとする。b:感性を働かせながら漢字仮名交じり書のよさや美しさを感じ取り、基本的な用具・用筆や構成を活かしながら自らの意図に基づいて構想し、工夫して表現している。c:漢字仮名交じり書の創造的な書表現をするために基本的な能力を生かし、効果的な用具・用筆や構成を工夫し、創作作品に生かしている。d:漢字仮名交じり書から日常生活の書の効用や基本的な書の文化と伝統を理解し、その価値を考え、書の良さや美しさを創造的に味わっている。	・活動観察・提出物・鑑賞カード・作品
			紙面全体と文字の基本的構成	○	○	○			
			創作作品		○	○	○		
			鑑賞	○			○		
2	硬筆書写技能検定	楷書	整齐美、部首、正しい筆順	○		○		a:実用書の創造的活動の喜びを味わい、書の文化と伝統に関心を持って、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとする。b:感性を働かせながら実用書のよさや美しさを感じ取り、基本的な用具・用筆や構成を活かしながら自らの意図に基づいて構想し、工夫して表現している。c:実用書の創造的な書表現をするために基本的な能力を生かし、効果的な用具・用筆や構成を工夫し、創作作品に生かしている。d:実用書から日常生活の書の効用や基本的な書の文化と伝統を理解し、その価値を考え、書の良さや美しさを創造的に味わっている。	・テスト・活動観察・提出物
		行書	行書の基本、運筆		○		○		
		実用書	実用書の基礎知識と表現	○	○	○			
2	漢字の書(行書)	王羲之『蘭亭叙』参照	用筆・運筆	○	○			a:行書の創造的活動の喜びを味わい、書の文化と伝統に関心を持って、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとする。b:感性を働かせながら行書のよさや美しさを感じ取り、基本的な用具・用筆や構成を活かしながら自らの意図に基づいて構想し、工夫して表現している。c:行書の創造的な書表現をするために基本的な能力を生かし、効果的な用具・用筆や構成を工夫し、創作作品に生かしている。d:行書から日常生活の書の効用や基本的な書の文化と伝統を理解し、その価値を考え、書の良さや美しさを創造的に味わっている。	・活動観察・提出物・鑑賞カード・作品
			臨書		○	○	○		
			鑑賞	○			○		
3	仮名の書	平安時代の仮名 参照	用筆・運筆	○	○			a:仮名の書の創造的活動の喜びを味わい、書の文化と伝統に関心を持って、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとする。b:感性を働かせながら仮名の書のよさや美しさを感じ取り、基本的な用具・用筆や構成を活かしながら自らの意図に基づいて構想し、工夫して表現している。d:仮名の書から日常生活の書の効用や基本的な書の文化と伝統を理解し、その価値を考え、書の良さや美しさを創造的に味わっている。	・活動観察・提出物・鑑賞カード
			単体・変体・連綿	○	○		○		
			鑑賞	○			○		

## 平成27(2015)年度 年間指導計画

教科・科目	芸術・書道Ⅱ	学年	2年	教科書	教育出版「書道Ⅱ」
		単位数	2単位	副教材	

学習目標	書道の創造的な諸活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばし、書の伝統と文化についての理解を深める。
学習方法	○表現では、感じ取ったこと、目的や機能などを基に主題を生成し、構想を練り、表現方法を工夫しながら創造的に表現する活動を行います。 ○鑑賞では、書道の各古典作品や生徒の作品などについて鑑賞する活動を行います。 ○個々に制作したり鑑賞したりする活動だけではなく、他の生徒と話し合ったり、自分の考えを発表したりする活動を行います。

学習評価	評価の観点		科目の評価の観点の趣旨			
	a	書への関心・意欲・態度	書の創造的活動の喜びを味わい、書の伝統と文化に関心をもって、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとする。			
	b	書表現の構想と工夫	書表現の諸要素を感受し、感性を働かせながら、自らの意図に基づいて構想し、表現を工夫している。			
	c	創造的な書表現の技能	創造的な書表現をするために、書の効果的な表現の機能を身に付け表している。			
	d	鑑賞の能力	文字や書の伝統と文化について幅広く理解し、その価値を考え、書の上さや美しさを創造的に味わっている。			

学期	内容のまとめ	単元(題材)	学習内容	評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
				a	b	c	d		
1	A表現(1) 漢字の書	篆書の臨書	泰山刻石	○				a: 用具・用材の特性を生かし、表現技法の基礎と基本を身に付け、書写能力の向上に努め、古典の美とその技法に関心をもち、表現技法を高めようとしている。 c: 漢字の基本的な点画や線質の表し方と用筆・運筆の関係を理解し、創造的な表現を身に付け表している。	・活動観察 ・作品
		隸書の臨書	乙瑛碑	○				a: 用具・用材の特性を生かし、表現技法の基礎と基本を身に付け、書写能力の向上に努め、古典の美とその技法に関心をもち、表現技法を高めようとしている。c: 漢字の基本的な点画や線質の表し方と用筆・運筆の関係を理解し、創造的な表現を身に付け表している。	・活動観察 ・作品
		篆刻	雅印・姓名印	○				a: 用具・用材と表現との関係に関心をもち、意欲的、主体的な表現に取り組もうとしている。 c: 篆刻の基本を理解し、創造的な書表現における印の意味、効用について理解し、運刀している。	・活動観察 ・作品
	B鑑賞	作品と向き合う	鑑賞の基本	○				a: 書の上さや表現効果を味わい、見ることを楽しむことで、書への関心を高めようとしている。 d: 鑑賞と表現は相互に関連していることを理解し、書の上さや美しさを感じ取っている。	・活動観察 ・鑑賞カード
2	A表現(2) 漢字仮名交りの書	制作	名言集	○	○	○		a: 用具・用材と表現との関係に関心をもち、意欲的、主体的な表現に取り組もうとしている。 b: 漢字と仮名の字形や文字の大きさなどが全体の構成に関わることを理解し、表現を工夫している。 c: 用具の特性を理解し、文字や文字群と余白との関係を理解して、全体の構成を考えた表現の技能を身に付け表している。	・活動観察 ・作品
		B鑑賞	書のあれこれ	日常の書	○				a: 書の魅力や日常生活における書の効用など、書への興味・関心をもっている。 d: 書が生活の中で果たしている役割を知り、書の効用を理解している。
	A表現(1) 漢字の書	硬筆 (ボールペン字)	楷書・行書	○				a: 用具・用材と表現との関係に関心をもち、意欲的、主体的な表現に取り組もうとしている。 c: 漢字の基本的な点画や線質の表し方と用筆・運筆の関係を理解し、ボールペンの表現を身に付け表している。	・活動観察 ・作品 ・プリント ・確認テスト
		創作	刻字	○				a: 用具・用材と表現との関係に関心をもち、意欲的、主体的な表現に取り組もうとしている。 c: 用具の特性を理解し、創造的な書表現を身に付け表している。	・活動観察 ・作品
3	A表現(1) 漢字の書	草書の臨書	風信帖	○				a: 用具・用材の特性を生かし、表現技法の基礎と基本を身に付け、書写能力の向上に努め、古典の美とその技法に関心をもち、表現技法を高めようとしている。 c: 漢字の基本的な点画や線質の表し方と用筆・運筆の関係を理解し、創造的な表現を身に付け表している。	・活動観察 ・作品 ・プリント
		B鑑賞	実用書道	くらしの書	○				d: 書の生活の中で果たしている役割を知り、書の効用を理解している。